

令和 7 年 度
契 第 31 号

(補)南中学校 屋内運動場南東面及び南舎南東面外壁改修(建築)工事設計書

大垣市 南頬町 地内

大 垣 市

工事名称

(補) 南中学校 屋内運動場南東面及び南舎南東外面壁改修（建築）工事

仕 様 書

工事概要

・屋内運動場の南・東面、南舎の南・東面を対象とし外壁複合改修構工法にて改修を行い、改修範囲に含まれる庇・バルコニーはウレタン塗膜防水を行うもの。

工事場所

大垣市 南類町 地内

本工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」 「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」 「公共建築工事標準仕様書(設備工事編)」 「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」 「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」 「建築物解体工事共通仕様書」 「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。

週休2日制工事

・本工事は、週休2日制工事（月単位で適期とする。）※『大垣市発注の週休2日制工事要領』参照

事前調査

・本工程施工前に現況調査を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。

工程及び搬入

・工事の工程及び機器等の搬出入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、施設の運営に支障の無いように進めること。

官公署等への手続

・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。

安全管理

・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。
尚、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。
・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。
・工事中には必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。
・車両の入出りに際しては、土落しなどの対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。
汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。

保険等

・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加入すること。

使用材工夫

・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びリサイクル商品（グリーン購入法）、エコマーク製品の使用、環境負荷を軽減する工法を考慮すること。
・本工程に使用する建築材料等は、本図書に規定するものとこれらと同等のものとし、その場合は市監督員の承諾を受けること。
・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。

施工图計画

・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工图計画を立案すること。

施工图等

・次の工事については、その施工前に施工图を提出し、市監督員の承諾を受けのこと。
外壁劣化図（図4/13～図7/13、図10/13～図12/13「劣化図」の調査項目A～Hと対比した調査図にすること。）

隠蔽部の検査

・埋戻し、コンクリート打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。
また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。

廃棄物の処分

・解体及び解体材の処分にあたっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）（以下、「建設リサイクル法」という。）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。
また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年 法律第137号)により収集・運搬・最終処分等、担当責任者に別任委託契約書を締結し、その写し、処分状況報告書(記録写真、処分書類等)及びCOBRISを提出すること。

再資源化

・建設リサイクル法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。

別途工事

・密接に関連する次の別途工事とは、お互いに協力して施工するとともに、工事を円滑に進めることが出来るように調整連絡を行うこと。 別途工事：（補）南中学校 屋内運動場南東面及び南舎南東外面壁改修（空調）工事

引き渡し

・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、その後の適正な運用に協力する。

品質確保

・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

シックハウス対策

・ホルムアルデヒド及びVOCが発生させる又は含む材料をやむを得ず使用する場合は、ホルムアルデヒドについてはF☆☆☆☆、その他VOCについては出来る限り低含有量のものを使用すること。また、施工前及び施工完了後に揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、文部科学省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。
・測定項目：ホルムアルデヒド、トリエチレングリコールモノエーテルアセテートの臭気成分、スズリン、イソシアナート、スルホン、パラジクロロベンゼン
→測定箇所：ヶ所 測定方法：試料採取方法、分析方法 バット型（24時間）とする

中間検査

・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は、給付の対象としない。

家屋調査

・家屋調査は、用地調査等业务共通仕様書（岐阜県）を準用して実施すること。
・家屋調査は、次のいずれかの資格を有する者が行う。
①補償業務管理士（事業損失部門）
※（一社）日本補償コンサルタント協会の補償業務管理士研修及び検定試験実施規定第14条に基づく補償業務管理士登録台帳に登録されている者
②家屋調査業務に関し、7年以上の実務経験を有する者
③発注者が上記④、②の者と同等の知識及び能力を有する者と認めた者

設計監理

大垣市都市計画部建築課

ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL

設計年度

令和7年

工事名称

(補) 南中学校 屋内運動場南東面及び南舎南東外面壁改修（建築）工事

仮設工事

・工期中には工事範囲を適切に区画すること。また必要に応じて解体材・資材等の運搬路路を養生すること。
・施工中、ブタベヤ等にて窓養生を行うこと。尚、養生は窓等が開閉できるように設置すること。
・仮設足場及び窓養生等は、外壁改修（騒音工事）が進やかに着手できるように、夏休み開始前(7月20日)までに設置すること。
なお、仮設工事期間として、7月1日～7月19日を見込む。詳細は、学校との工事事前打ち合わせによる。
・工事車両の搬入、搬出の際には、周囲の安全に十分配慮すること。
・工事用水、工事電力は受注者の負担とする。（敷地内用水分岐による利用は可能）
・交通誘導員の配置は、工事期間で20人程度とする。
・グラウンド内の工事エリアの区画は、夏休み前までに完了させること。

解体工事

・解体工事はできる限り塵埃、騒音等の発生しにくい工法で施工すると共に、他の室への埃等の進入を防ぐために、養生を行うこと。また、解体により発生した廃材・ガラ等は、極力、リサイクルに努めること。
・外部手摺間のケイ酸カルシウム板にアスベストが混入されているため、手バラシとすること。

防水改修工事

・塗膜防水施工前に洗浄、ケレン清掃を行い、かみ系下地調整材を塗布すること。
・塗膜防水はX-2（密着工法）とする。（改仕表3.6.1）
・工事完成后、防水の保証書（工事完了引渡し後10年以上）を提出すること。
・塗膜防水のリフォームは、高反射タイプとすること。
・工事対象フロアの建具4周及び水切下部、防水目地、EXP.ジョイント取合のシーリングは全て撤去、打替え（MS-2とする。（改仕表3.7.1））

塗装改修工事

・ペラック手摺の鉄部のさび止め塗料の種類は、A種とする。（改仕表7.4.4）
・鉄部のDP塗装の種類は、B種とする。（改仕表7.8.1） また、上塗り塗料の等級は3級 ポリuretane樹脂とする。
・通気管及び雨樋等の塩化ビニル部における下地調整は、サンドバーナー等で目荒し、汚れや油脂分等は除去清掃すること。
・塩化ビニル部におけるDP塗装の塗料は、強溶剤 ポリuretane樹脂塗料とする。（JIS K 5659）
・ボード面（手摺パネル）仕上のEP塗装はB種とする。（標仕表18.9.1）

外壁改修工事

外壁改修は、特記無き限り次の仕様による。
１）下地処理 ２）セメント珪藻土塗り ３）仕上塗材
（下記下地処理表②、④及び⑦の施工部分のフローは無しとする。）

下地処理仕様

①一般外壁部分 ②表面劣化部分 ③錆鉄筋部分 ④下地劣化部分
⑤ひび割れ部分（目地20×20、コーナー目地20×20） ⑥モールド浮き部分 ⑦換気劣化部分 ⑧セパ穴部分

| 工 事 種 目 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
|------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 既設塗膜除去 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 不陸調整（防錆ペースト） | | | | | | | | |
| 不陸調整（コンクレタル） | | | | ○ | | | | |
| サンダーレス | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | |
| はつり | | | ○ | | | | | ○ |
| 凹凸 | | | | | ○ | ○ | | |
| 削孔 | | | | | | | | |
| 銷落とし（溶接補強） | | | ○ | | | | | |
| 清掃 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ |
| 高压水洗淨 | ○ | ○ | | ○ | | | ○ | |
| カビ回復処理 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 中性化防止処理 | | ○ | | | | | | |
| 防錆処理 | | | ○ | | | | | |
| プライマー塗布及びシーリング | | | | ○ | ○ | | | |
| ポリアミド注入及びステンレス挿入 | | | | | | ○ | | |
| 埋 め 戻 し | | | ○ | | ○ | ○ | | ○ |
| ワザコート塗布(1回目) | | | | ○ | | | | |
| ワザコート張付 | | | | ○ | | | | |
| アンカー打込(頭部処理) | | | | ○ | | | | |
| ワザコート塗布(2回目) | | | | ○ | | | | |
| プライマー塗布 | | | | | | | ○ | |
| コンクレタル下塗り | | | | | | | ○ | |
| ネット張付 | | | | | | | ○ | |
| アンカー打込 | | | | | | | ○ | |
| コンクレタル上塗り | | | | | | | ○ | |

・施工前に壁面調査を行い、補修部分はマスキングし、市監督員の立会確認後に作業を進めること。（施工图所報告書を提出）
施工图所報告書に添付する「外壁改修施工数量調査図」は、図4/13～7/13及び、図10/13～12/13の凡例に対比させること。
・壁面調査及びマスキングは、建築仕上改修施工管理技術者又は建築仕上診断技術者（ビルディングドクター〈非構造〉）の資格を有する者が行うこと。
・外壁面の打診調査結果に伴う工事範囲の変更、施工方法の変更は、市監督員と協議すること。
・外壁改修工事は リフト工法・リネット工法、及びコンネット工法同等以上とする。
各工法の詳細については日本建築センター審査証明の内容を参考のこと。
・外壁改修工事は リフト工法・リネット工法、及びコンネット工法同等以上とする。
各工法の詳細については日本建築センター審査証明の内容を参考のこと。
・外壁改修に支障となる空調室外機等の脱着、移設は別途工事に行うもの。
・外壁改修工法は、工事完成引渡し後10年間以上の剥落に対する保証書を提出すること。
・下地補修及び仕上工事については市監督員の指示する工程毎に市監督員の検査を受けること。
・外壁改修部分の外壁仕上塗材は防水形複層塗材Eとし、仕上形状はゆず肌状（ロー塗り）とする。（改仕 4.5.6(1)）
・外壁改修部分の上裏の仕上塗材は外装薄塗材Eとし、仕上形状は砂壁状（ロー塗り）とする。（改仕 4.5.6(2)）

環境配慮工事

受注者は、大気汚染防止法・施行令・施行規則、労働安全衛生法・同施行令・同施行規則、石綿障害予防規則及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律・同施行令・同施行規則等を遵守し、万全な安全・衛生体制を確保し、施工すること。
なお、以下の項目について ○印の付いたものを適用する。
1) 事前調査
○書面調査
○目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。）
・分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。）
○調査済結果確認（令和6年10月調査）
○石綿含有建材 【 屋内運動場：外壁 / 複層塗材RE 】
・石綿含有みなし建材【 】
※石綿含有みなし建材として積算している建材については、分析調査の結果により石綿の含有が認められない場合は、契約金額の減額対象とする。
2) 事前調査資格者（令和5年10月1日以降義務付け）
○調査者は以下のいずれかの資格を有する者とする。
①特定建築物石綿含有建材調査者
②一般建築物石綿含有建材調査者
③令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者
④一戸建て等石綿含有建材調査者（一戸建て住宅や共同住宅の住戸の内部のみ調査可能）
※石綿含有建材の種類が多岐に亘るような大規模建築物又は改修等を繰り返しており石綿含有建材の特定が難しい建築物については、特定建築物石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。
3) 事前調査報告
岐阜県知事及び所轄労働基準監督署長へ報告を行うこと。
4) 特定粉じん排出等作業にかかる揭示
本工事が大気汚染防止法に規定する特定工事に該当するか否かについて、297mm×420mm以上の掲示板にて工事表示板と併せて揭示し、特定建築材料に関する事前調査結果等を記載すること。
・回収した7Aベスト含有建材は、石綿含有廃棄物等処理センター（環境省）に従い、「廃石綿等」として収集、運搬、処分を行うこと。

その他

・「建設業退職者共済制度」に加入し、加入の標識を工事場所に掲示すること。
・工事実績情報システム（CORINS）に登録すること。 ※請負代金500万円以上、登録前に監督員の確認要
・本工事の下請業務及び建設資材等の購入において市内業者を活用するように努めること。
・入札前に現場確認を行いたい場合は、大垣市総務部契約管財課契約グループにその旨電話連絡を行うこと。
・各仕様書にない工事関係様式については岐阜県建設工事共通仕様書に準拠すること。
・工事表示板(900×1200 トンにカットシート貼り)を設置する。
・受注者の契約の相手方となる下請負人の健康保険等加入義務等については、大垣市工事請負契約約款第7条の3の規定に依る。
・受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。
・工事作業員は工事期間中、工事関係者と判別できるよう腕章等を身につけること。（受注者及び下請け含む）
・本工事は、大垣市ワザレスの実施要領に基づくワザレスの実施対象工事とする。
・本工事は、「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努めるものではない。
・休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く）
・再生資源利用（促進）計画書（現場揭示様式）を、工事現場の見やすい場所に掲示すること。また、同計画をインターネットに公表するように努めること。
・接続可能な開発目標（SDGs）の普及啓発を図るため、受注者は可能な限り工事看板等にSDGsのアイコン等の掲示を行うこと。なお、掲示するアイコン等は工事の内容によるもの又は受注者の自らの取組みによるものとする。
・仮設足場解体前には、サッシ、ガラスクリーニングを行うこと。
・学校夏休み期間外（7月19日以前、8月29日以降）の工事期間については、室内の採光、換気が確保できるよう工事区画ごとに施工時期を調整し、室内の居住環境保全に努めること。
・資材等の搬出入は原則8:30から15:30までとし、安全に十分配慮して行うこと。
・生徒の登校時間（7:00～8:00）及び下校時間（14:00～18:00）は周辺道路を含め、安全に十分配慮して通行すること。
搬出入は下校時間を避けるよう努めること。
また、上記時間帯以外及び夏休みについても安全には十分配慮すること。
・接続可能な開発目標（SDGs）の普及啓発を図るため、受注者は可能な限り工事看板等にSDGsのアイコン等の掲示を行うこと。なお、掲示するアイコン等は工事の内容によるもの又は受注者の自らの取組みによるものとする。

工事スケジュール表

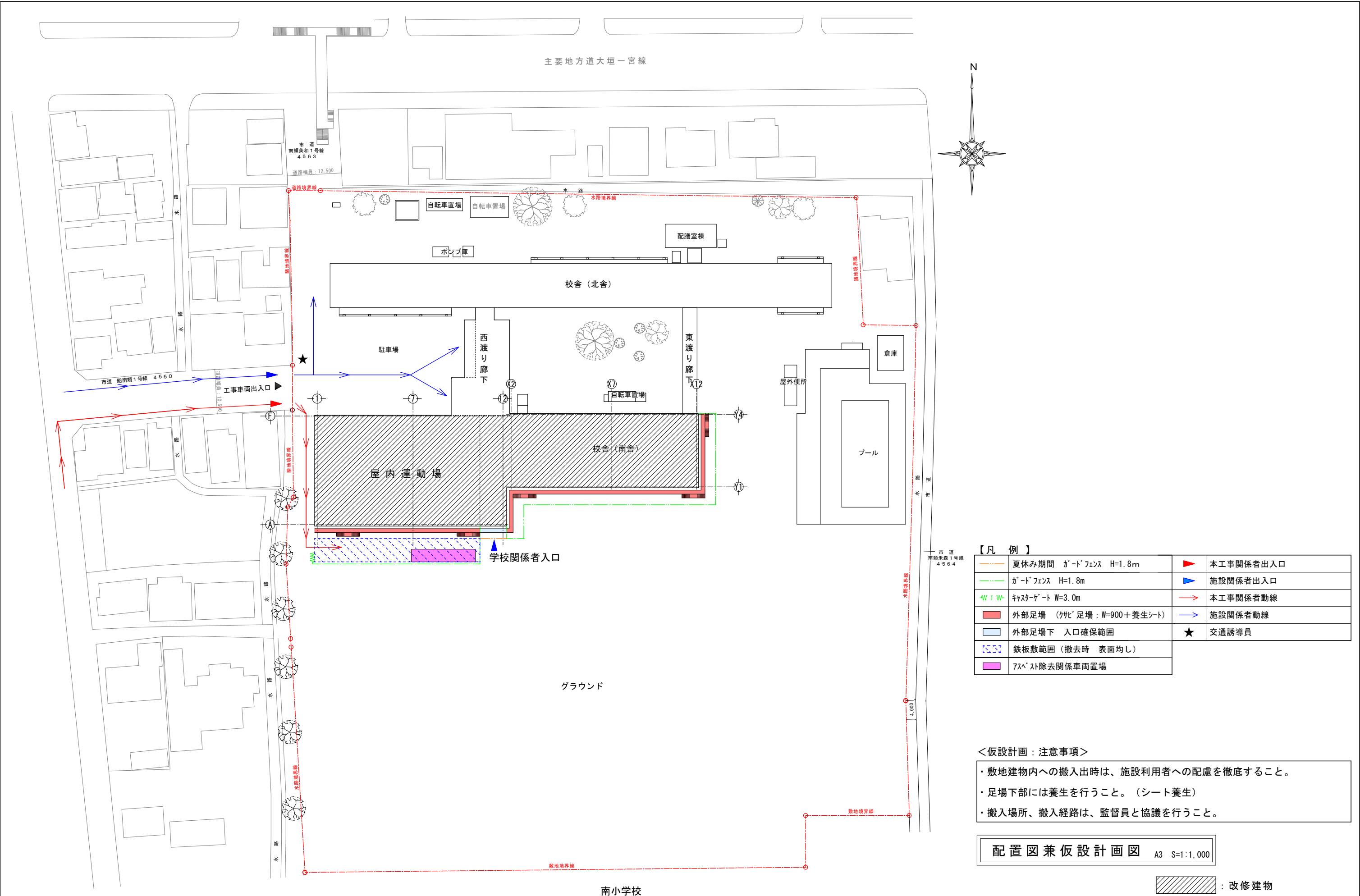
| 年 度 | | 令和7年度 | | | | | | | | | | | |
|-----------|--|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|
| 月 | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| グラウンド養生期間 | | | | | | | | | | | | | |
| 仮設工事 | | | | | | | | | | | | | |
| 外壁改修工事 | | | | | | | | | | | | | |
| 塗装改修工事 | | | | | | | | | | | | | |
| 樋工事 | | | | | | | | | | | | | |
| 防水改修工事 | | | | | | | | | | | | | |

図名

仕様書・スケジュール

図番

1 / 13

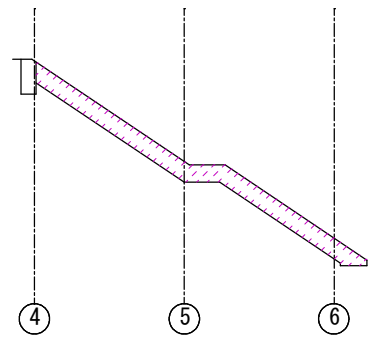


| 【凡 例】 | | | |
|-------|--------------------------|---|-----------|
| | 夏休み期間 ガートフェンス H=1.8m | | 本工事関係者出入口 |
| | ガートフェンス H=1.8m | | 施設関係者出入口 |
| | キャスターゲート W=3.0m | | 本工事関係者動線 |
| | 外部足場 (クサレ足場：W=900+養生シート) | | 施設関係者動線 |
| | 外部足場下 入口確保範囲 | ★ | 交通誘導員 |
| | 鉄板敷範囲 (撤去時 表面均し) | | |
| | アスベスト除去関係車両置場 | | |

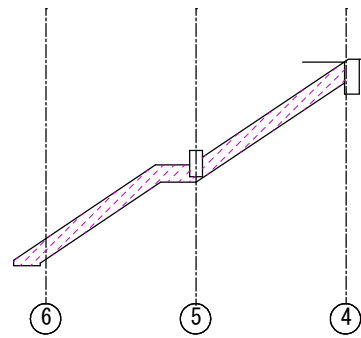
- ＜仮設計画：注意事項＞
- ・敷地建物内への搬入出時は、施設利用者への配慮を徹底すること。
 - ・足場下部には養生を行うこと。（シート養生）
 - ・搬入場所、搬入経路は、監督員と協議を行うこと。

配置図兼仮設計画図 A3 S=1:1,000

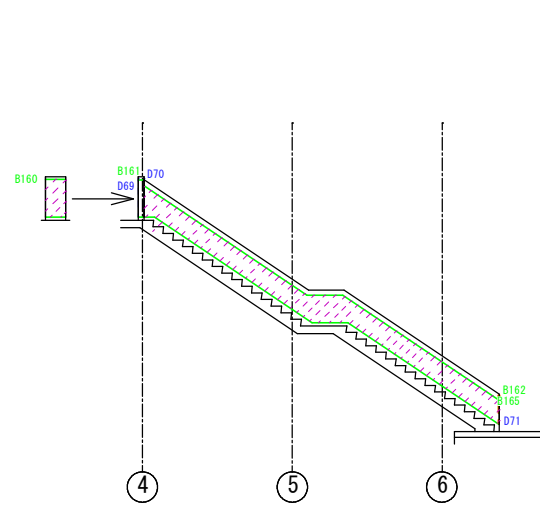
：改修建物



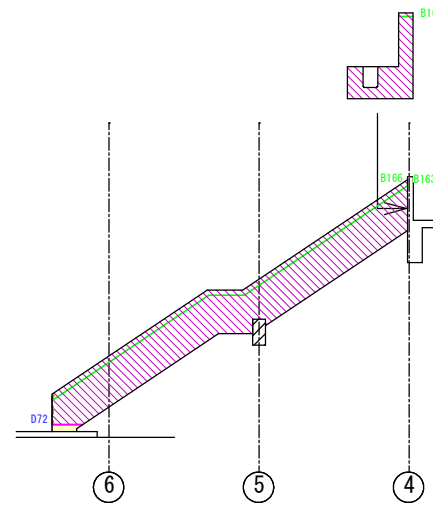
梁側面 1/200



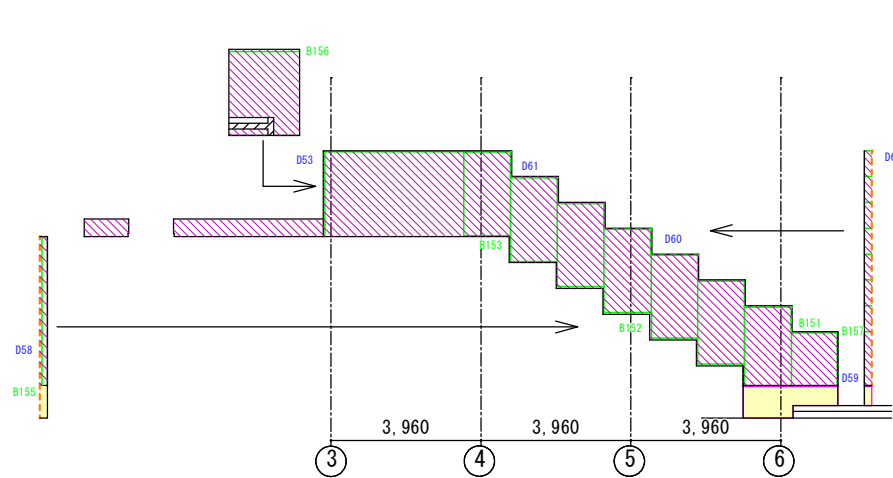
梁側面 1/200



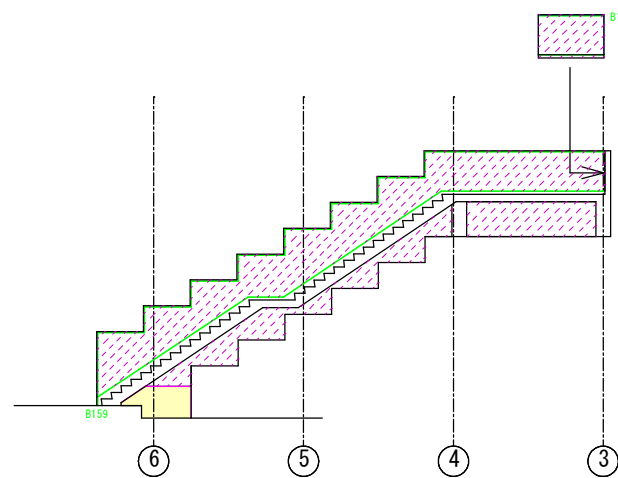
階段手摺裏 1/200



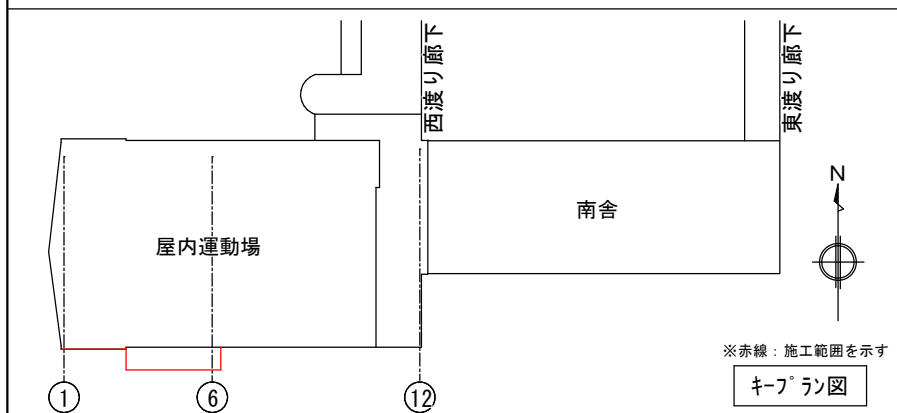
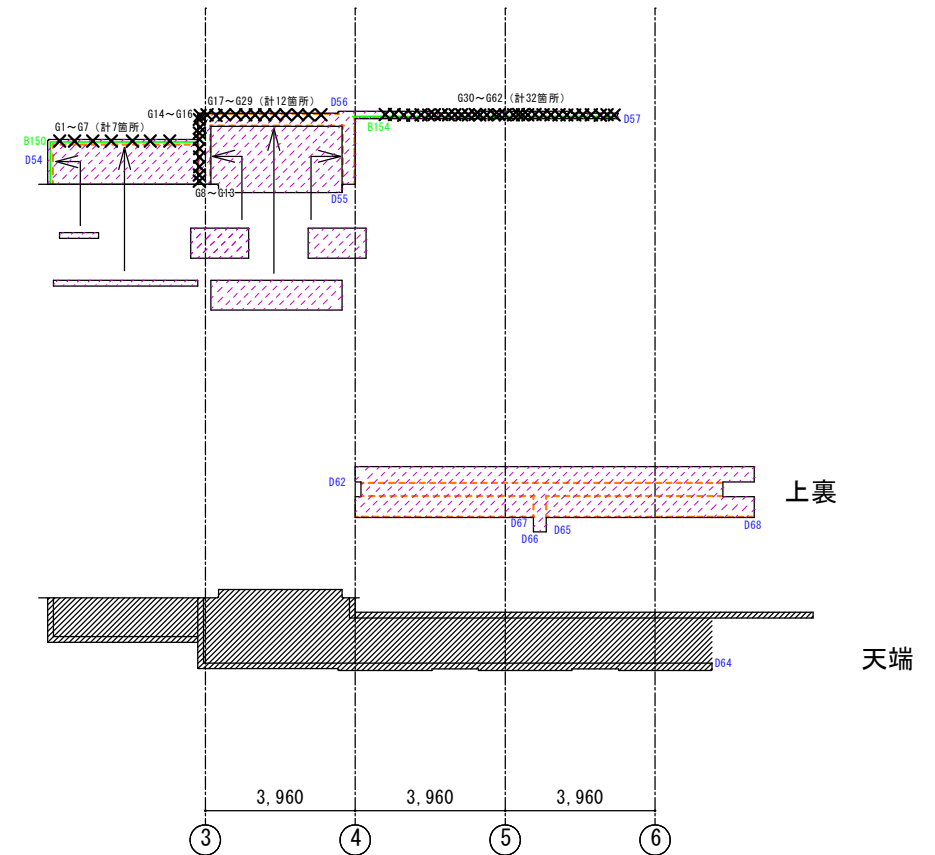
階段手摺壁 1/200



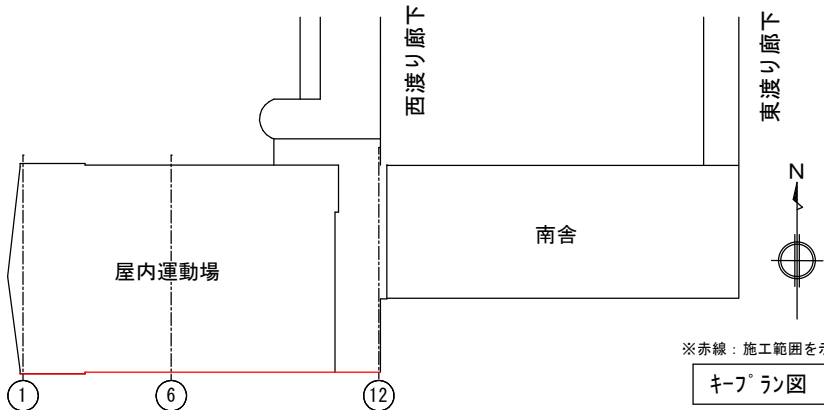
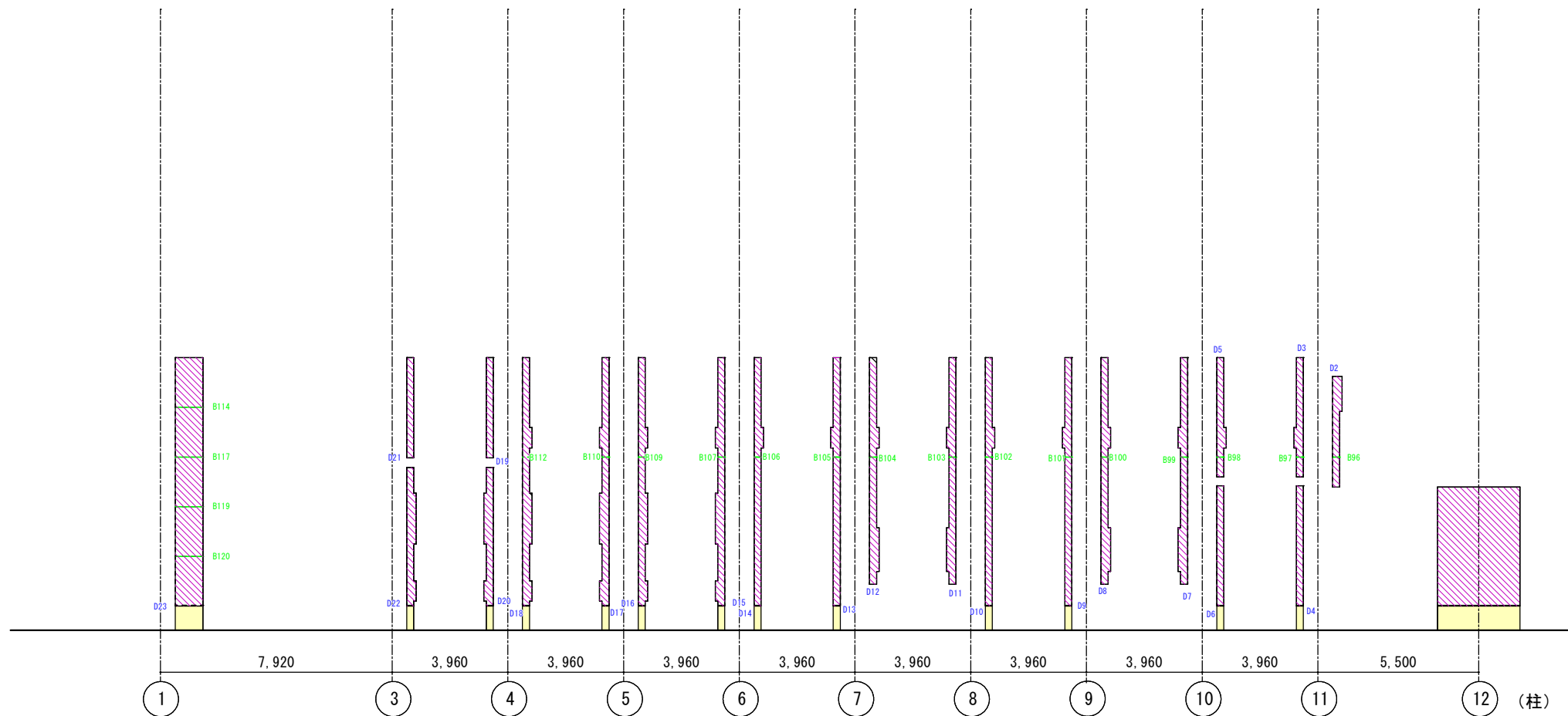
階段手摺壁 1/200



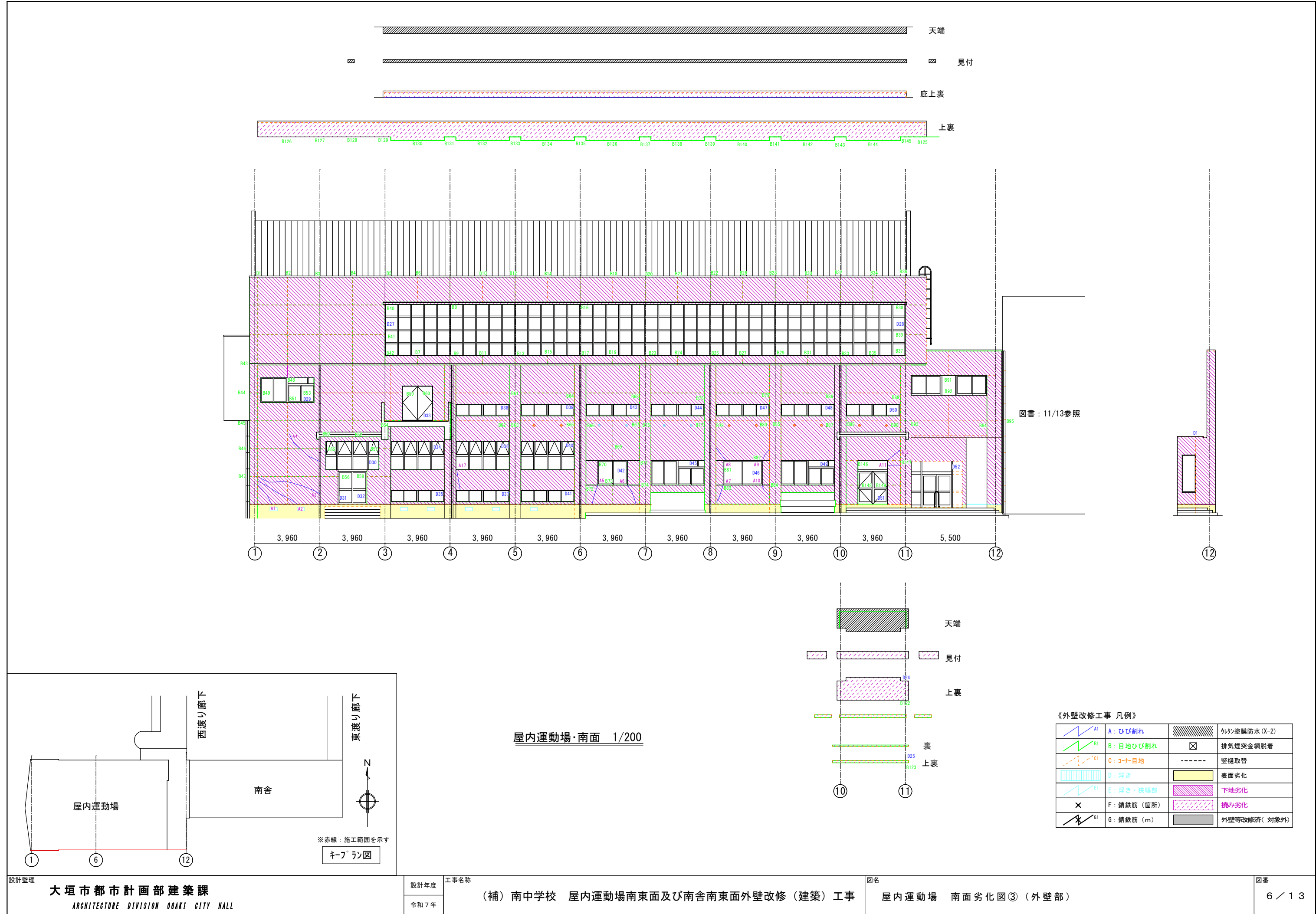
階段手摺裏 1/200

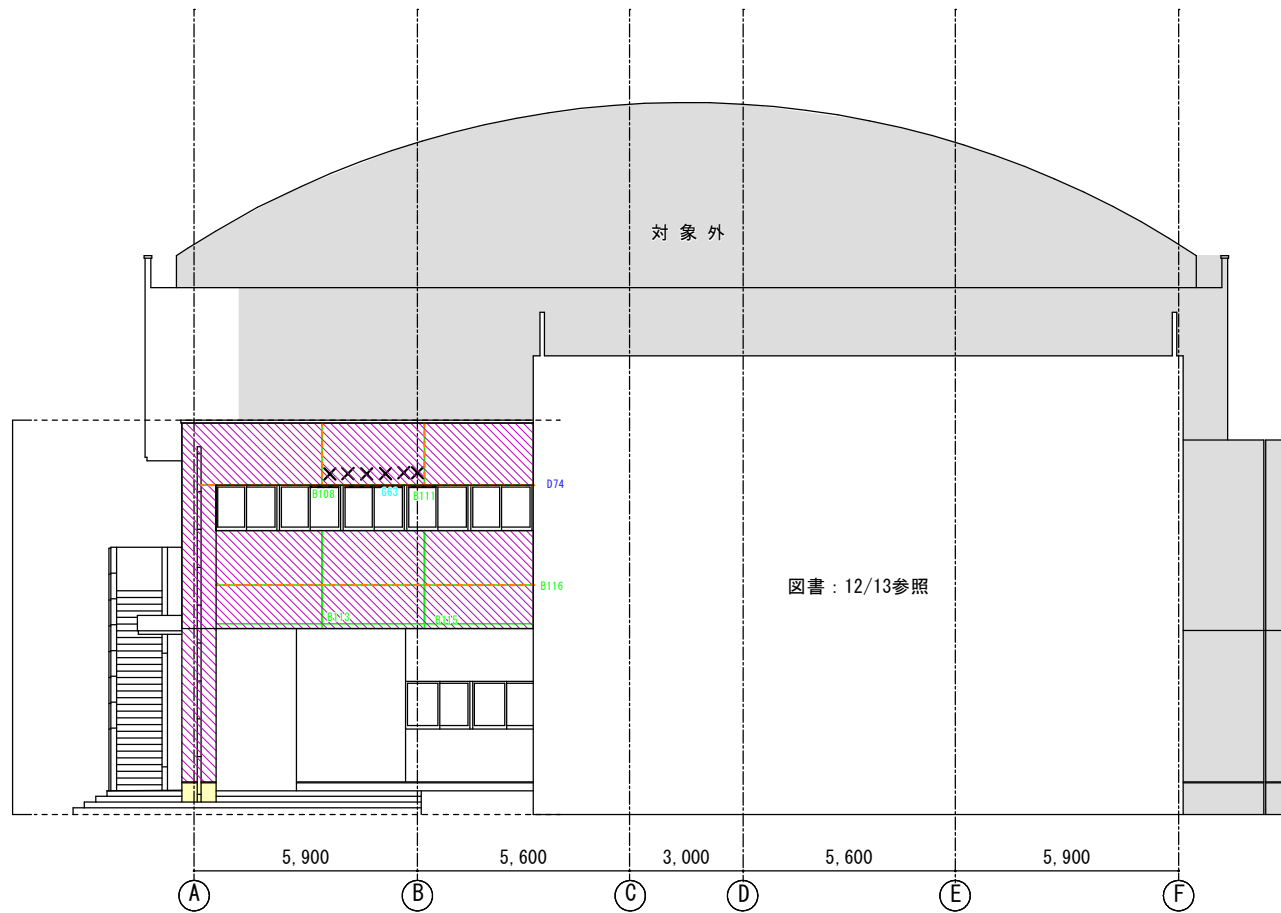


| 《外壁改修工事 凡例》 | | | |
|-------------|--------------|--|--------------|
| | A : ひび割れ | | 外壁等改修済(対象外) |
| | B : 目地ひび割れ | | 錆み劣化 |
| | C : コナ目地 | | 下地劣化 |
| | D : 浮き | | ケレン塗膜防水(X-2) |
| | E : 浮き・狭幅部 | | 排気煙突金網脱着 |
| | F : 錆鉄筋 (箇所) | | 縦樋取替 |
| | G : 錆鉄筋 (m) | | 表面劣化 |

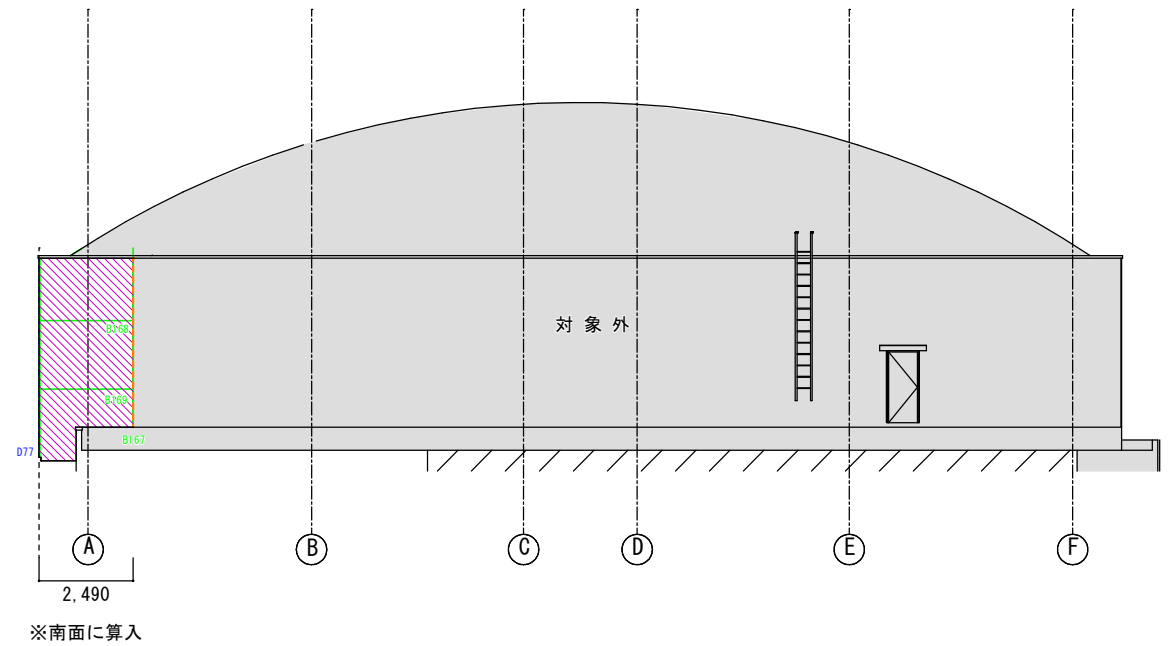


| 《外壁改修工事 凡例》 | | | |
|-------------|--------------|--|-------------|
| | A : ひび割れ | | 錆止め (X-2) |
| | B : 目地ひび割れ | | 排気煙突金網脱着 |
| | C : コナ目地 | | 縦樋取替 |
| | D : 浮き | | 表面劣化 |
| | E : 浮き・狭幅部 | | 下地劣化 |
| | F : 錆止め (箇所) | | 痛み劣化 |
| | G : 錆止め (m) | | 外壁等改修済(対象外) |

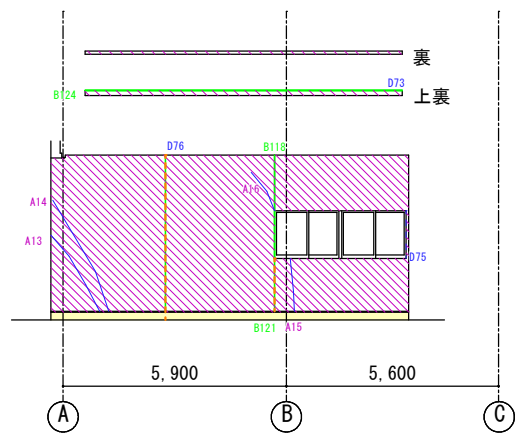




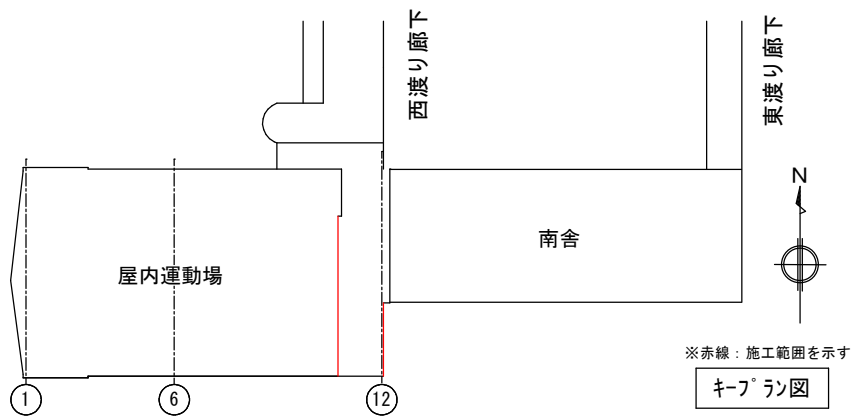
11通 立面図



12通 立面図

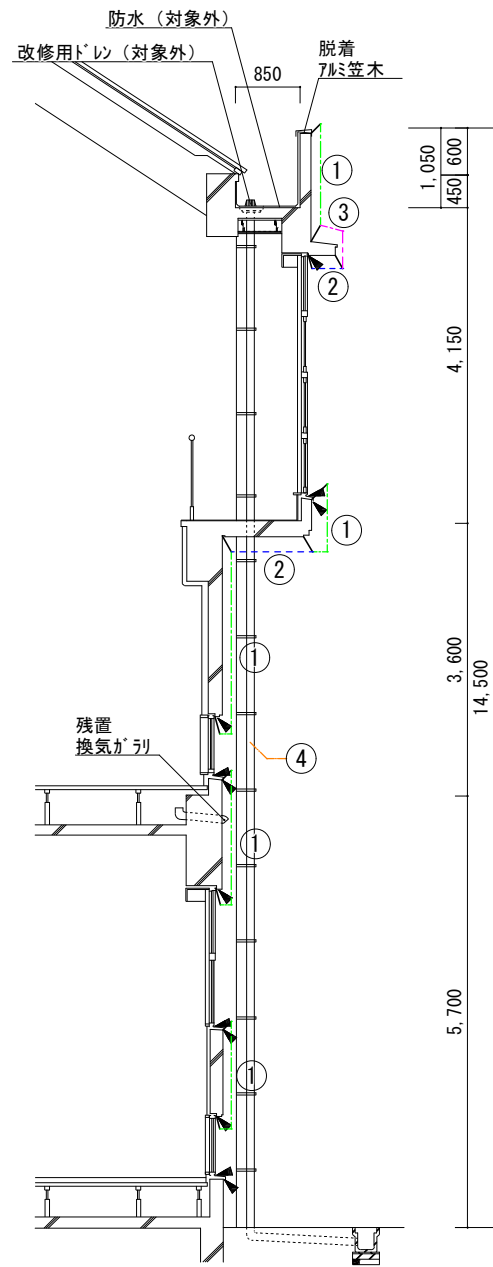


屋内運動場東面 1/200

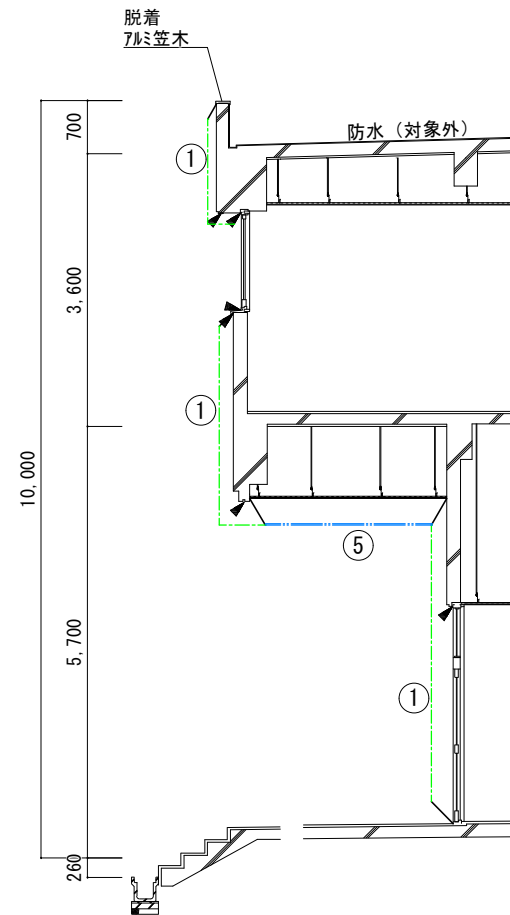


キープラン図

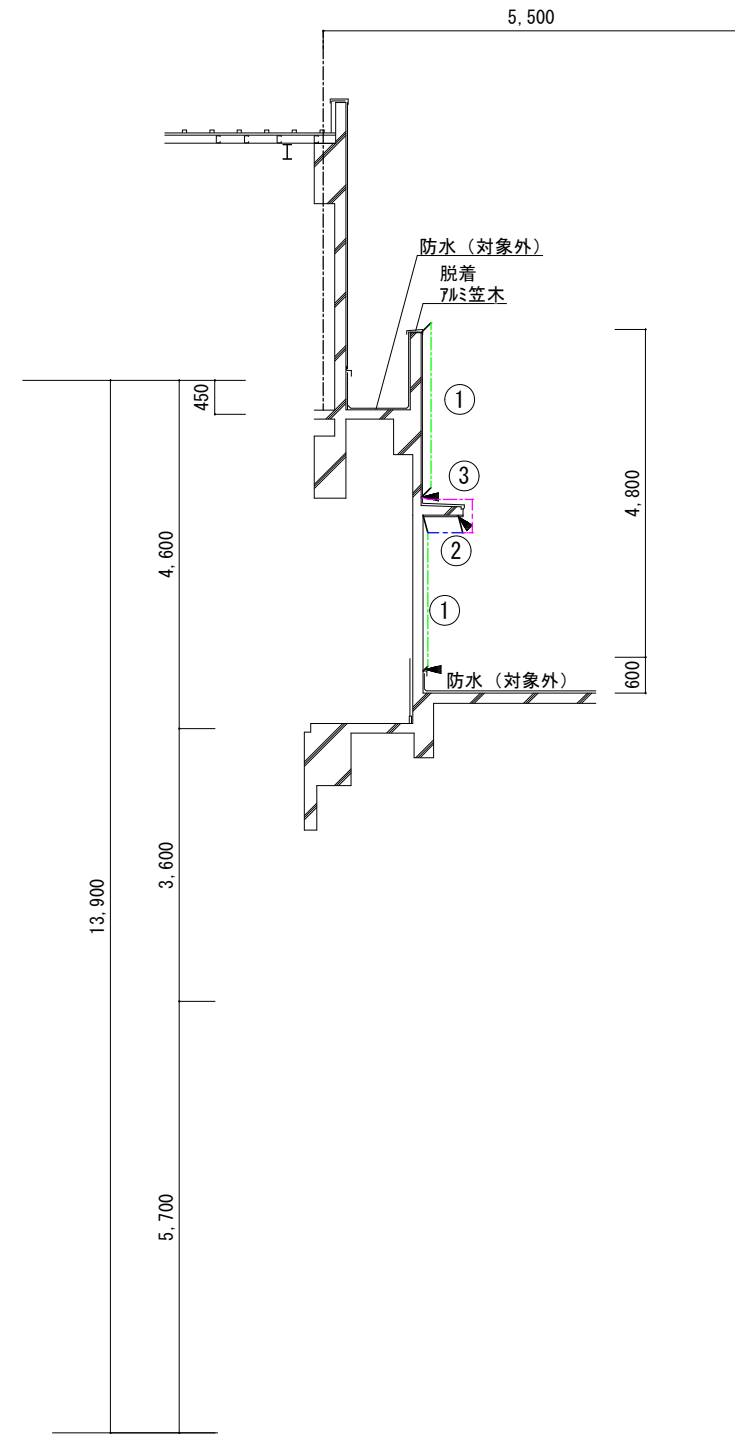
| 《外壁改修工事 凡例》 | | | |
|-------------|-------------|--|--------------|
| | A: ひび割れ | | 外壁塗膜防水 (X-2) |
| | B: 目地ひび割れ | | 排気煙突金網脱着 |
| | C: コナ目地 | | 壁礎取替 |
| | D: 浮き | | 表面劣化 |
| | E: 浮き・狭幅部 | | 下地劣化 |
| | F: 錆鉄筋 (箇所) | | 痛み劣化 |
| | G: 錆鉄筋 (m) | | 対象外 |



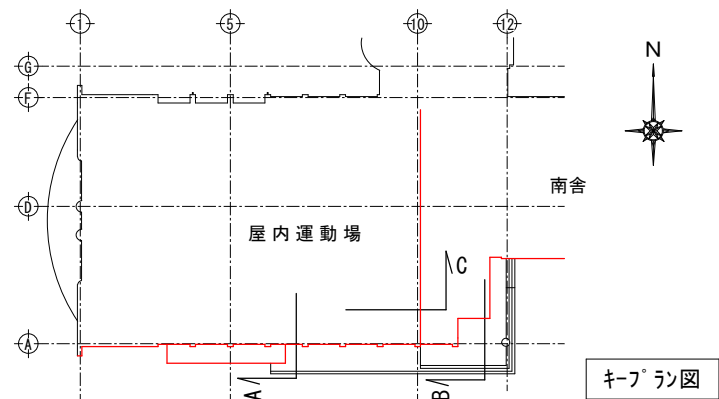
A 断面図 S=1/100



B 断面図 S=1/100



C 断面図 S=1/100



《凡例》

| | | | | | |
|------------------|----|---------------|------------|---------------------|--------------------------------|
| ① ----- | 既設 | 複層塗材RE【石綿含有】 | ④ ----- | 既設 | SGP100 撤去 |
| | 改修 | 防水型複層塗材E | | 改修 | カラーVP100φ 軒天取合部：シーリングプレート取付 |
| ② ----- | 既設 | 複層塗材RE【石綿含有】 | ⑤ ----- | 既設 | 有効ボードt6 + 吹付リシン【石綿含有】 撤去（LGS共） |
| | 改修 | 外装薄塗材E | | 改修 | ケイ化板t6 + EP塗装（塩ビ廻り縁） |
| ③ ----- | 既設 | 防水モルタル | ⑥ ● | 改修用ドレン（既設鋳鉄製ドレン撤去共） | |
| | 改修 | ウレタン塗膜防水（X-2） | | | |
| ▶ シーリング打替え（MS-2） | | | | | |

既設の複層塗材RE（下地共）、有効ボードt6及び吹付リシン（下地共）は石綿含有建材として適切に処理すること。

既設の複層塗材RE (下地共)、有効ボードt6及び吹付リッ (下地共) は石綿含有建材として適切に処理すること。

設計監理

大垣市都市計画部建築課
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL

設計年度
令和7年

工事名称

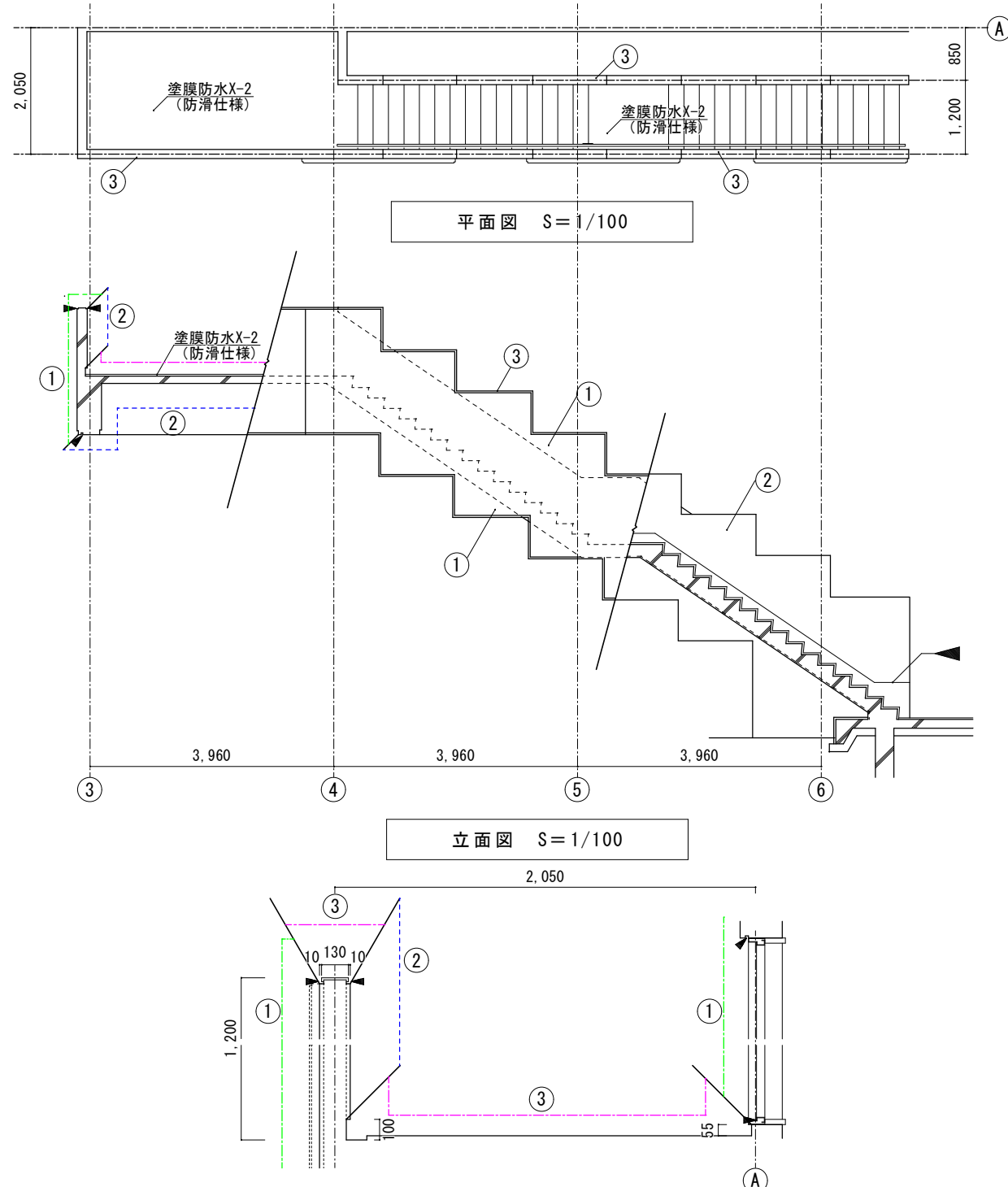
(補) 南中学校 屋内運動場南東面及び南舎南東面外壁改修 (建築) 工事

図名

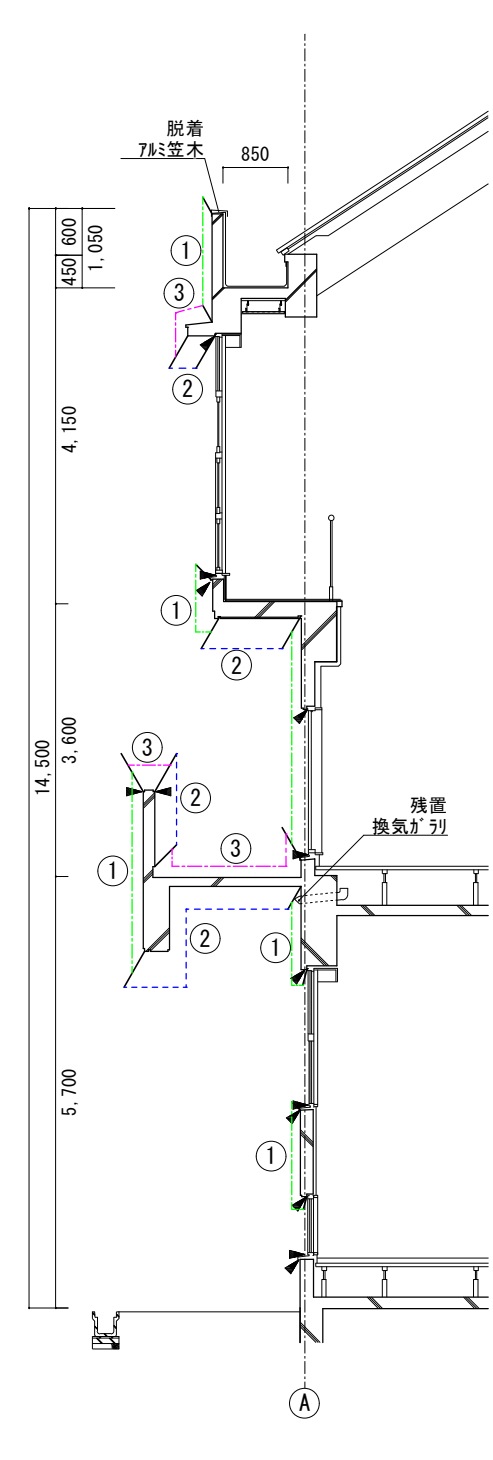
屋内運動場 断面図①

図番

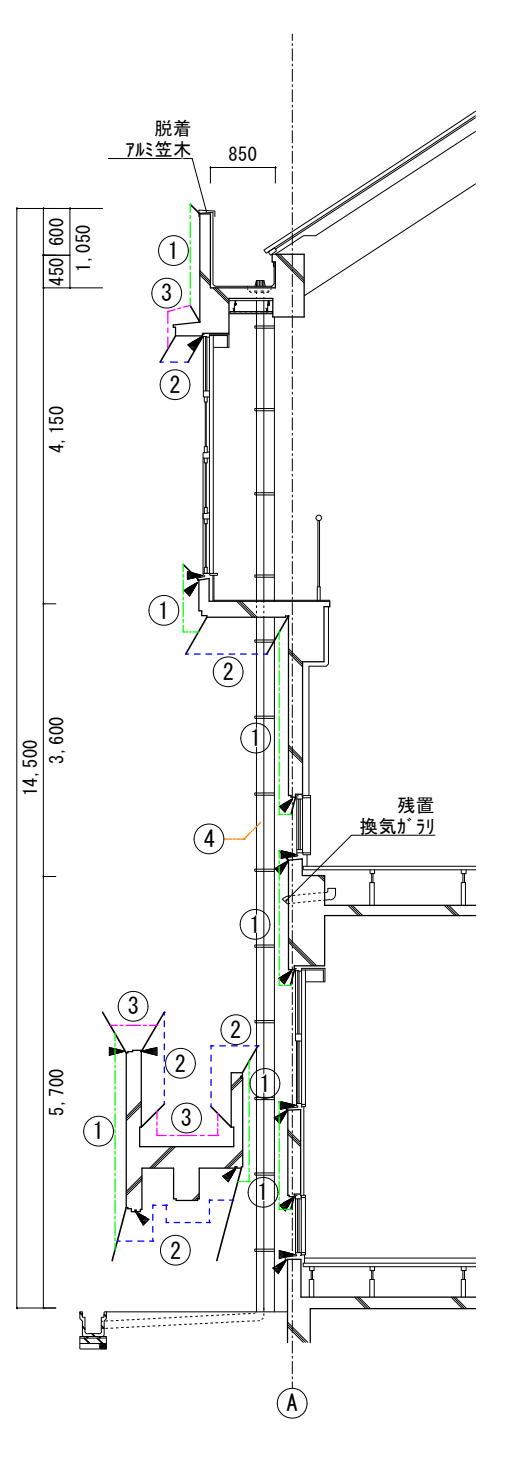
8 / 13



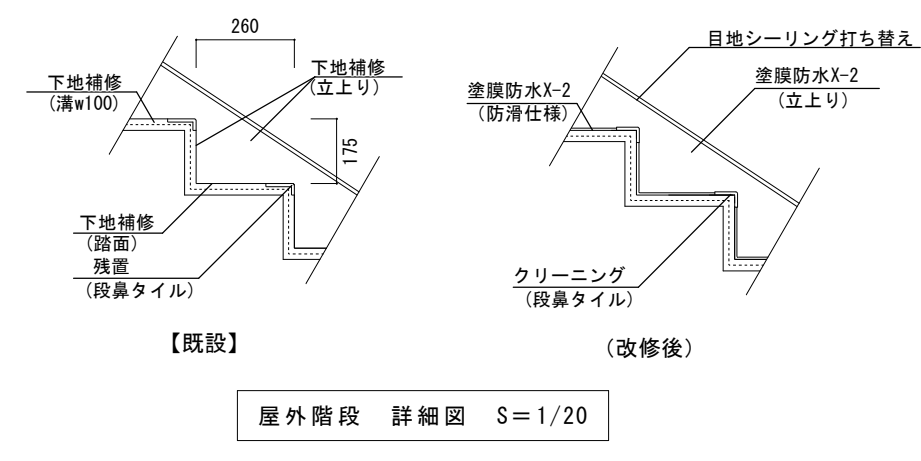
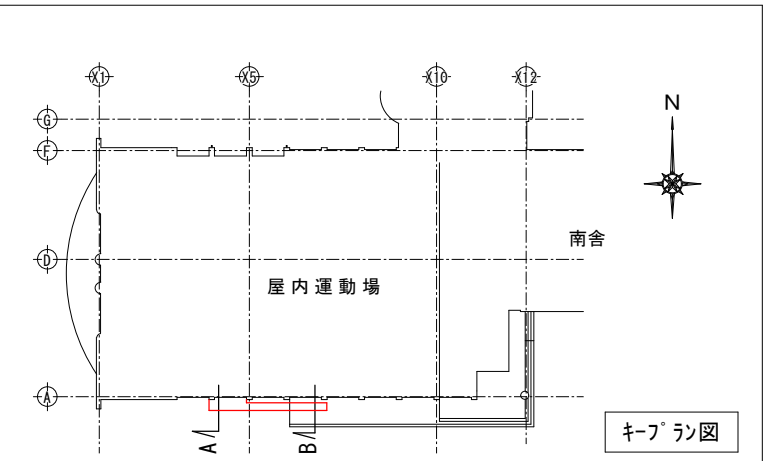
屋外階段手摺 詳細図 S=1/30



A 断面図 S=1/100

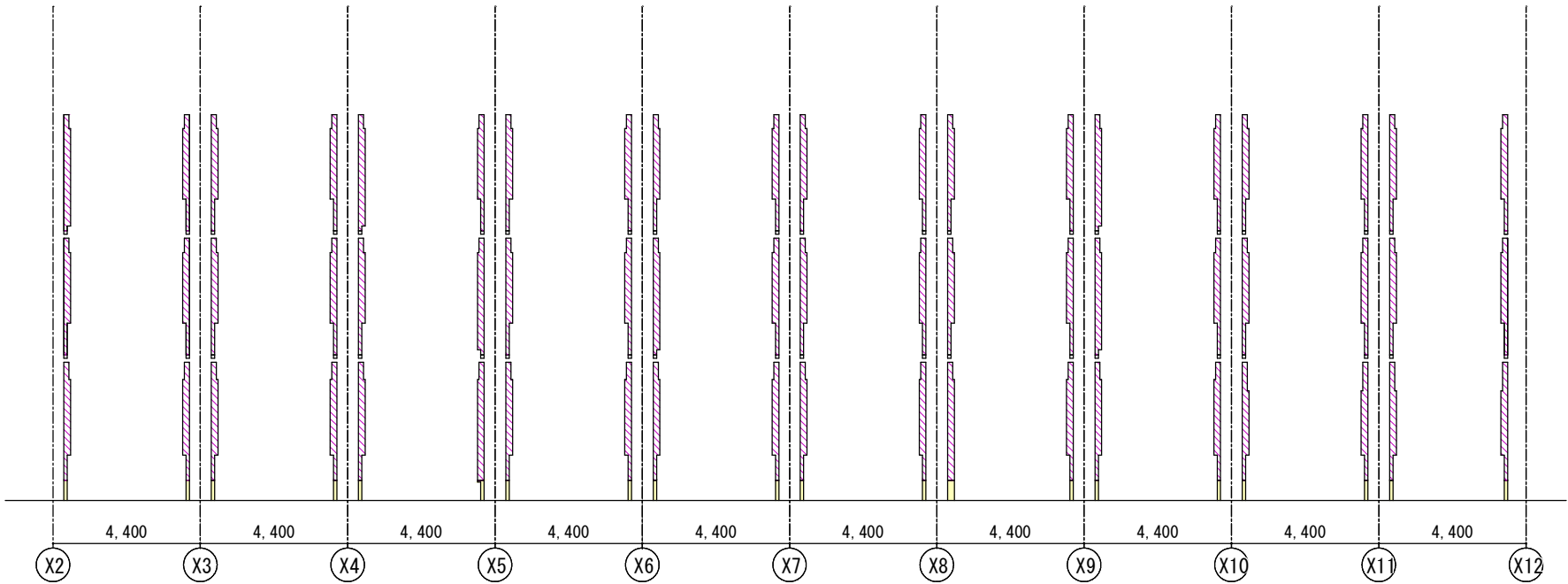


B 断面図 S=1/100



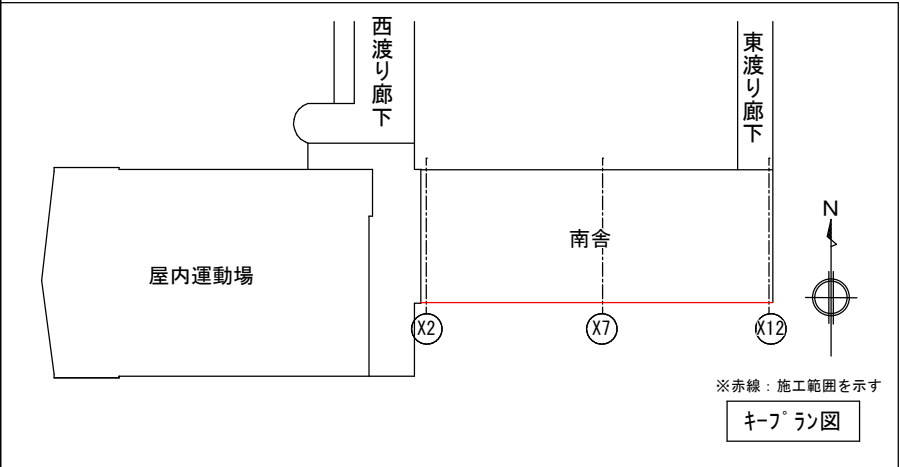
屋外階段 詳細図 S=1/20

| 《凡例》 | | | | | |
|---|----|----------------|---|----|-------------------------------|
| ① | 既設 | 複層塗材RE【石綿含有】 | ④ | 既設 | SGP100 撤去 |
| ② | 改修 | 防水型複層塗材E | ⑤ | 改修 | ガラ-VP100φ 軒天取合部：シーリングプレート取付 |
| ③ | 既設 | 複層塗材RE【石綿含有】 | ⑥ | 既設 | 有効ボードt6 + 吹付リッ【石綿含有】 撤去（LGS共） |
| ④ | 改修 | 外装薄塗材E | ⑦ | 改修 | ケイカル板t6 + EP塗装（塩ビ廻り縁） |
| ⑤ | 既設 | 防水モルタル | ⑧ | 改修 | 改修用トレン（既設錆鉄製トレン撤去共） |
| ⑥ | 改修 | ウレタン塗膜防水（X-2） | ⑨ | 改修 | |
| ⑦ | 改修 | シーリング打替え（MS-2） | ⑩ | 改修 | |
| 既設の複層塗材RE（下地共）、有効ボードt6及び吹付リッ（下地共）は石綿含有建材として適切に処理すること。 | | | | | |

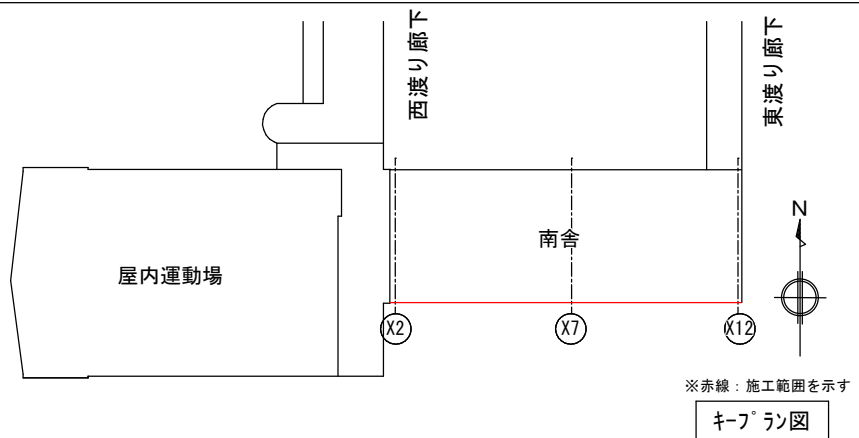
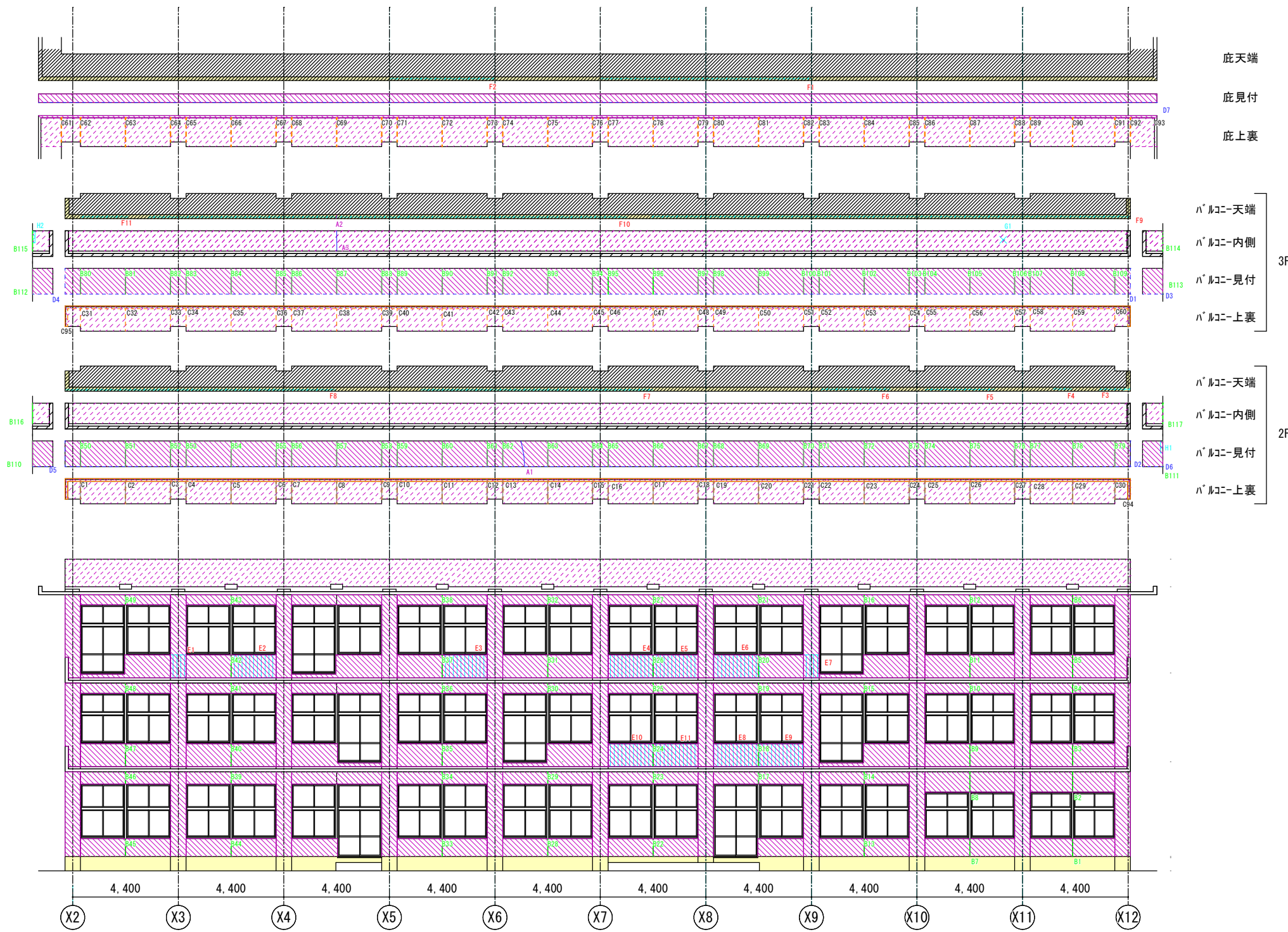


南舎 南面劣化図 S=1/200

(柱型部)

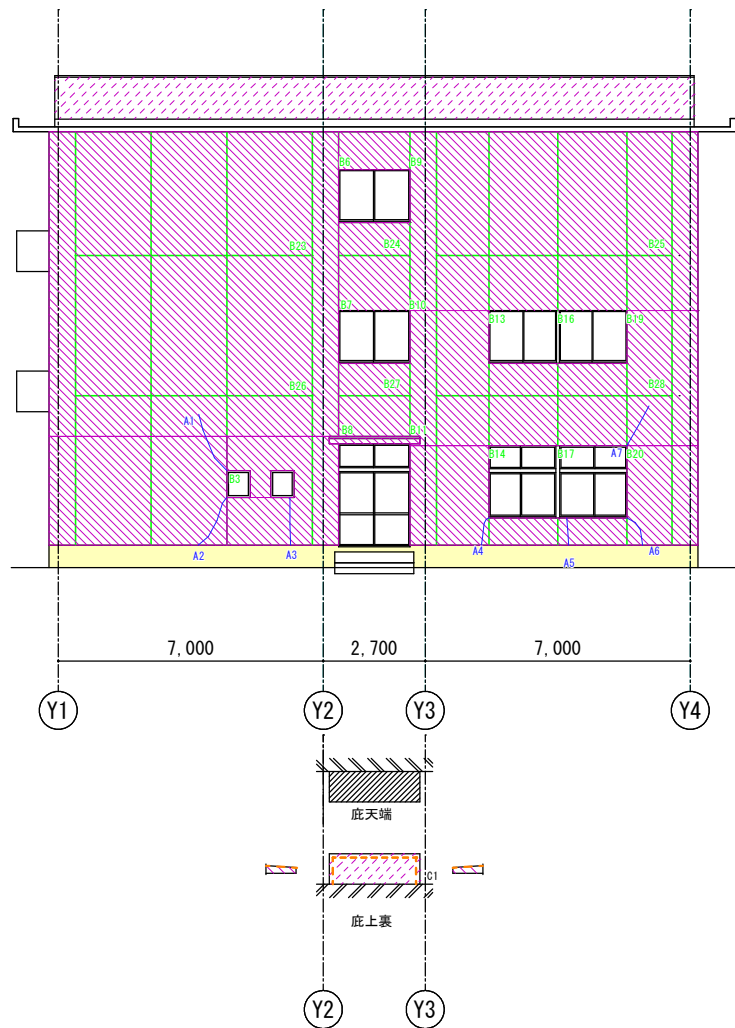
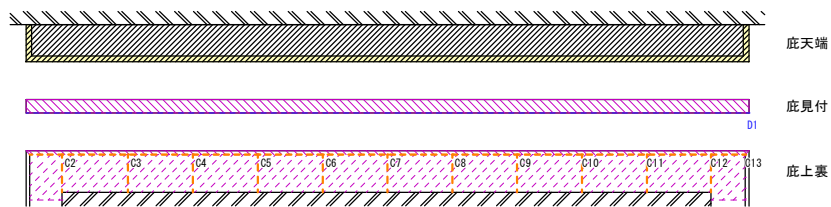


| 《外壁改修工事 凡例》 | | | |
|-------------|--------------|--|---------------|
| | A : ひび割れ | | 珪藻土塗膜防水 (X-2) |
| | B : 目地ひび割れ | | 排気煙突金網脱着 |
| | C : コーナー目地 | | 壁樋取替 |
| | D : 浮き | | 表面劣化 |
| | E : 浮き・狭幅部 | | 下地劣化 |
| | F : 錆鉄筋 (箇所) | | 構み劣化 |
| | G : 錆鉄筋 (m) | | 対象外 |

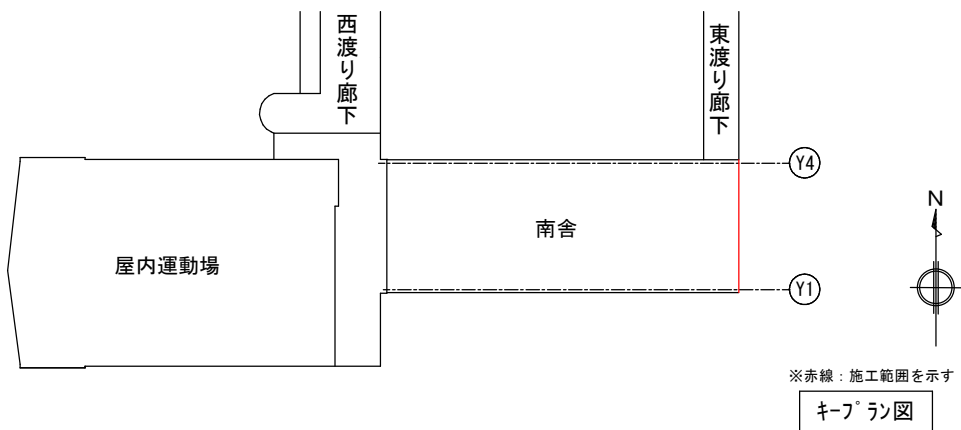


南舎 南面劣化図 S=1/200

| 《外壁改修工事 凡例》 | | | |
|-------------|-------------|--|---------------|
| | A: ひび割れ | | ウレタン塗膜防水(X-2) |
| | B: 目地ひび割れ | | 排気煙突金網脱着 |
| | C: コナ目地 | | 縦樋取替 |
| | D: 浮き | | 表面劣化 |
| | E: 浮き・狭幅部 | | 下地劣化 |
| | F: 錆鉄筋 (箇所) | | 構み劣化 |
| | G: 錆鉄筋 (m) | | 外壁等改修対象外 |
| | H: 欠損 | | |

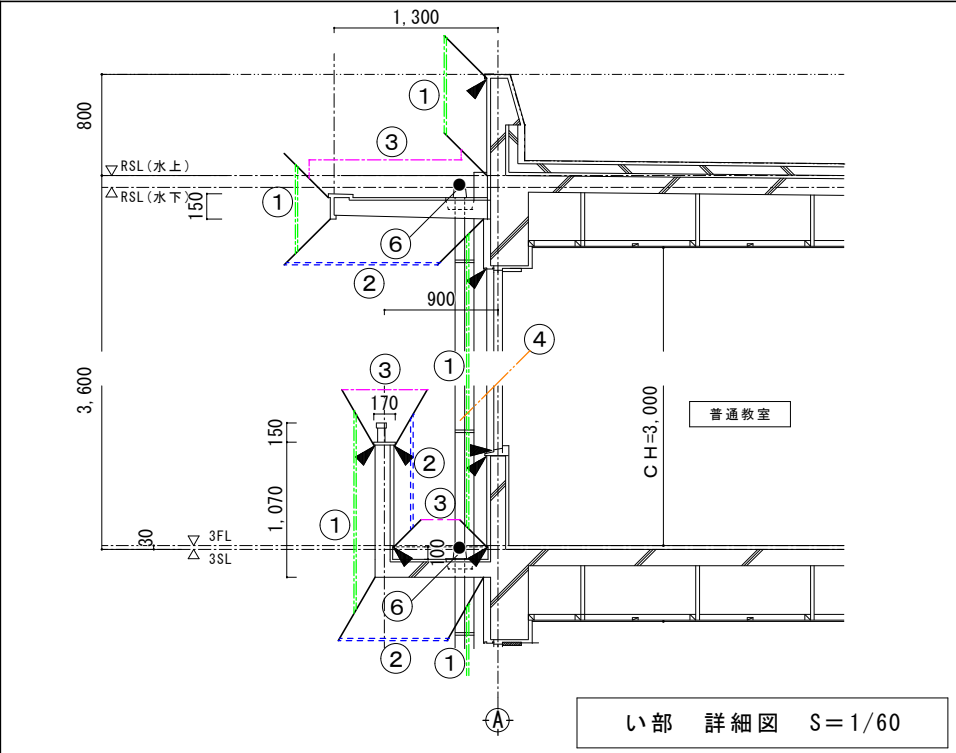


南舎 東面劣化図 S=1/200

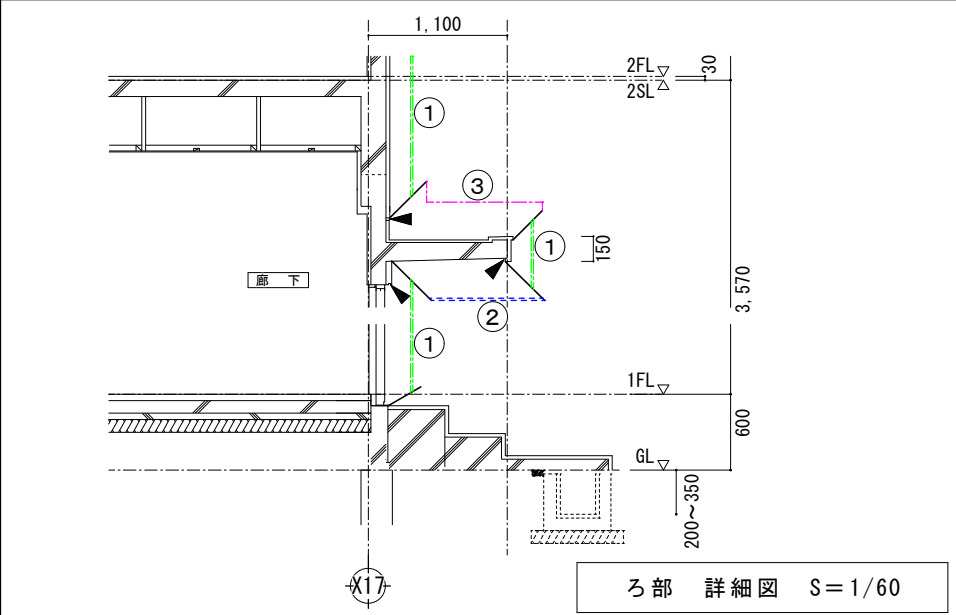


《外壁改修工事 凡例》

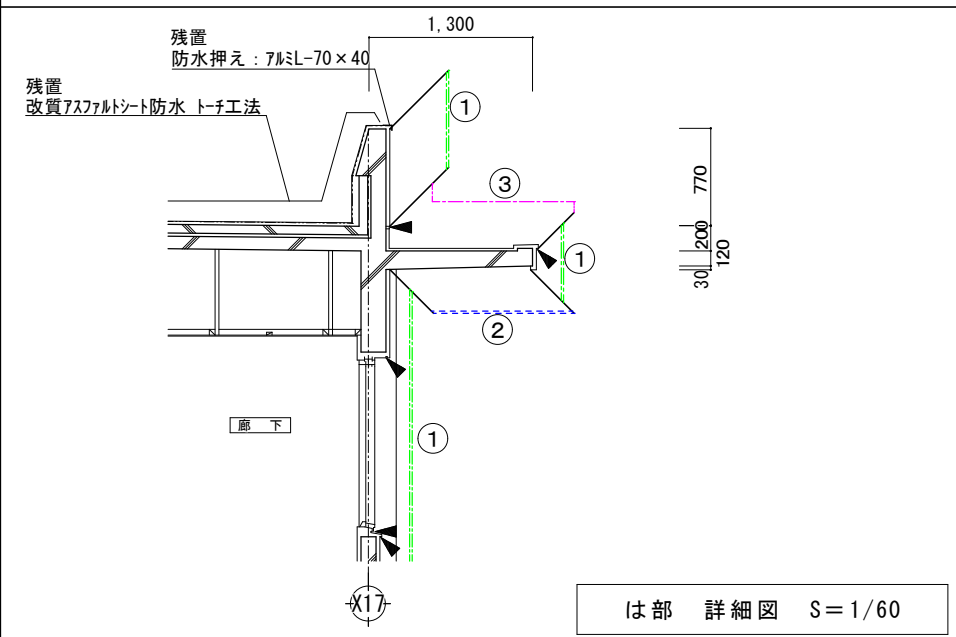
| | | | |
|--|-------------|--|----------|
| | A: ひび割れ | | 錆鉄筋 (m) |
| | B: 目地ひび割れ | | 錆鉄筋 (箇所) |
| | C: コーナ目地 | | 浮き・狭幅部 |
| | D: 浮き | | ひび割れ |
| | E: 浮き・狭幅部 | | 目地ひび割れ |
| | F: 錆鉄筋 (箇所) | | コーナ目地 |
| | G: 錆鉄筋 (m) | | 浮き |
| | A: ひび割れ | | 浮き・狭幅部 |
| | B: 目地ひび割れ | | 錆鉄筋 (箇所) |
| | C: コーナ目地 | | 錆鉄筋 (m) |
| | D: 浮き | | ひび割れ |
| | E: 浮き・狭幅部 | | 目地ひび割れ |
| | F: 錆鉄筋 (箇所) | | コーナ目地 |
| | G: 錆鉄筋 (m) | | 浮き |



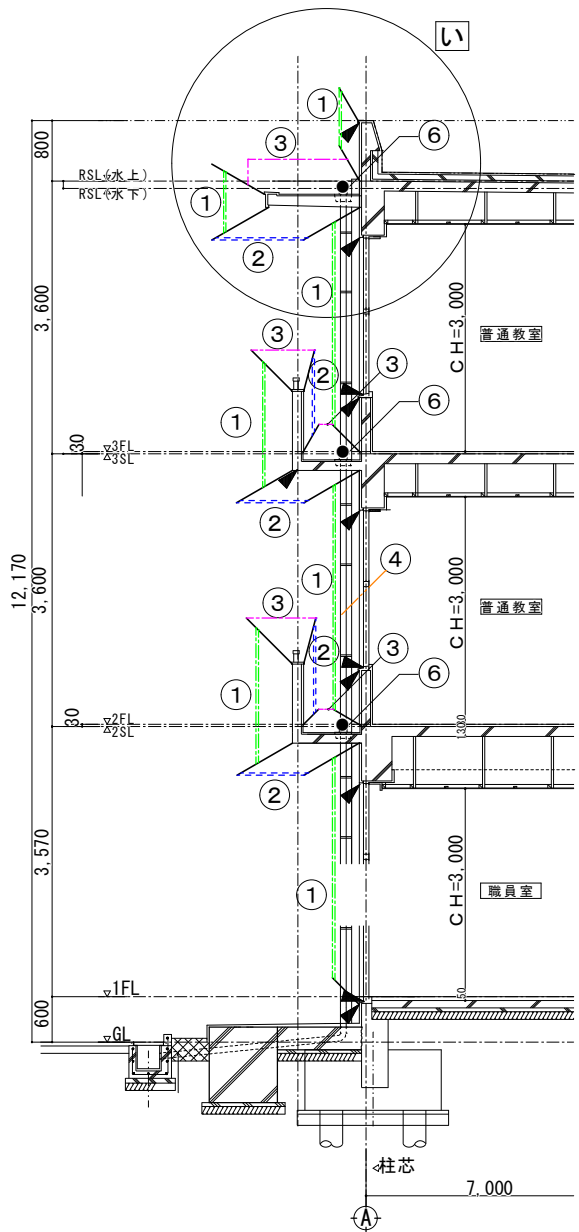
い部 詳細図 S=1/60



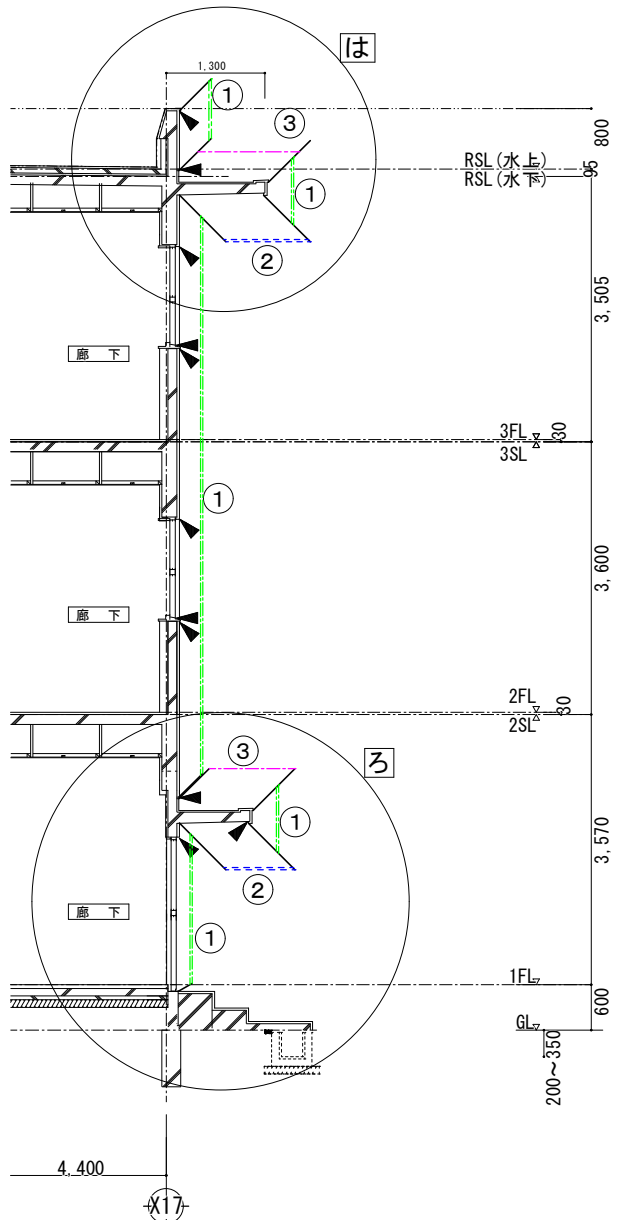
ろ部 詳細図 S=1/60



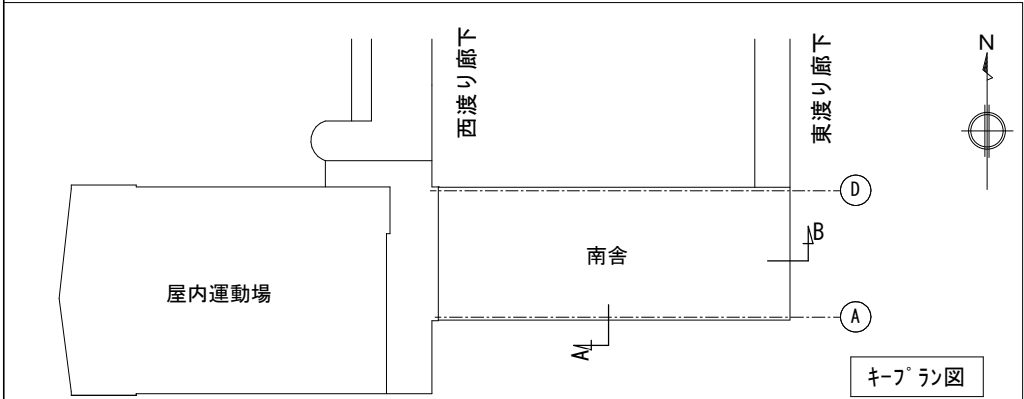
は部 詳細図 S=1/60



A 断面図 S=1/100



B 断面図 S=1/100



| 《凡例》 | | | | | |
|--------------------|----|---------------|---|----|----------------------------|
| ① | 既設 | 複層塗材RE | ④ | 既設 | SGP100 |
| ② | 改修 | 防水型複層塗材E | ⑤ | 改修 | カーVP100φ 軒天取合部:シーリングプレート取付 |
| ③ | 既設 | 複層塗材RE | ⑥ | 既設 | 有効ボードt6 + 吹付リソ |
| ④ | 改修 | 外装薄塗材E | ⑦ | 改修 | ケイカル板t6 + EP塗装 (塩ビ廻り縁) |
| ⑤ | 既設 | 防水モルタル | ⑧ | 改修 | 改修用ドレン (既設鑄鉄製ドレン撤去共) |
| ⑥ | 改修 | ケレン塗膜防水 (X-2) | ⑨ | 改修 | |
| ▶ シーリング 打替え (MS-2) | | | | | |